

人権の視点からハンセン病を考える

ありがとう
君の言葉で
がんばれる

井上小5年
大久保晴奈さん

ハンセン病とはどんな病気ですか？

ハンセン病とは、「らい菌」に感染することで起こる病気です。遺伝はしません。

かつては「らい病」と呼ばれていましたが、現在は「らい菌」の発見者であるノルウェーのハンセン医師の名前をとってハンセン病と呼ばれています。

らい菌の感染力は極めて弱く、とてもうつりにくい病気です。現在の日本の衛生状態や医療状況、生活環境を考えると、「らい菌」に感染しても、ハンセン病になることはほとんどありません。

ハンセン病は、神経が麻痺したり、皮膚に斑紋ができたりすることが特徴です。また、治療が遅れると、体の一部が変形するといった後遺症が残ることもありました。発病しても、現在は有効な治療薬があり、早期発見と適切な治療により、入院することなく、通院で治すことができます。

うつりにくい病気で、治る病気なのに、なぜ差別されたのでしょうか？

誤った隔離政策などにより、怖い病気と思われたからです。

明治後期（1900年代）からの隔離政策により、療養所に強制的に収容されたり、患者の自宅や患者の乗った列車が白衣を着た職員に徹底的に消毒されたりしました。

こうした誤った対応により、人々の心の中にハンセン病はおそろしいというイメージが定着してしまい、それが偏見や差別を助長し、元患者や家族に対する人権問題が生じました。

多くの元患者の方々は、ハンセン病が治った現在も療養所に入所されているのが現状です。偏見・差別をなくすには、私たち一人ひとりが、ハンセン病問題について、正しい知識をもち、理解するとともに、元患者の方々の苦悩をしっかりと見つめ、人権を尊重する気持ちをもつことが大切です。



東中3年 手塚千尋さん

見てるだけ
知らないことが
傷つける

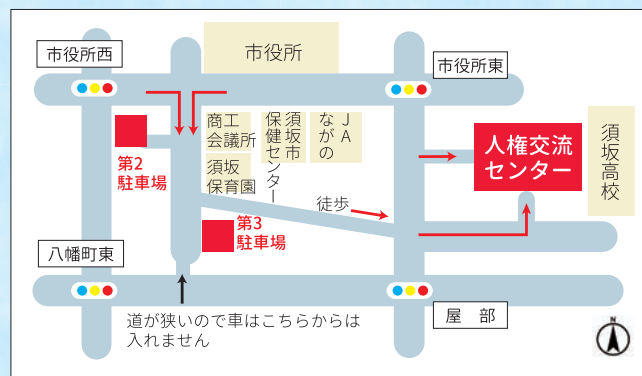
墨坂中2年
中沢燎平さん

人権交流センター施設の利用について

<問い合わせ・相談> 9:00 ~ 17:00

<土・日・祝日は休館、貸館の利用は可>

- 相談コーナー
- 第2・3会議室(2階) ※エレベーターはありません
最大100名収容、会議・研修会(机・椅子完備)
健康体操等にも利用可
- 料理実習室(1階)
バリアフリー、料理交流会等にも利用可
- 会議室(1階) 最大40名収容、会議・研修会可
- 図書閲覧、DVD・ビデオ・人権パネル・図書類等の貸出可



須坂市人権交流センター

人権同和政策課、人権同和教育課
〒382-0094 須坂市大字小山1264-4
TEL (026) 245-0909 FAX (026) 245-1045

保存版

人権教育啓発資料

人間を大切にする 明るい社会をめざして



差別なき
社会つくり
手をつなぎ

南原町 青木邦夫さん

仁礼小学校6年 寺島佑月さん



だれにでも
のばしてみよう
心の手

豊洲小学校4年 高橋柚妃さん

平成30年度 小・中学生、一般応募作品最優秀賞の標語・ポスターです

平成6年に「部落解放・人権尊重都市宣言」がなされ、平成7年には「部落差別をはじめあらゆる差別撤廃・人権擁護に関する条例」が制定されました。多くの市民や団体が互いに連携を図り、人権尊重を基盤としたまちづくりを目指しています。人権の確立に向けた日常生活のあり方、社会的な認識の高まりはどうだろうか…。市民の皆様におかれましては、引き続き、人権問題を自らの課題としてともに取り組んでいただきますようお願いいたします。

須坂市・須坂市教育委員会
須坂市人権のまちづくり推進会議
須坂市企業人権教育推進会議



須坂市 人権のまちづくり推進会議 を知っていますか？



年度当初の総会と理事会を適宜開催し、役員の選出、人権啓発事業の取り組みや見直し、状況把握等を行っています。

こんなに多くの団体の方々によって構成されているんだ!! すごいね! 多くの市民というか、自分たちもかわりがあるんだ!?

前身は…、昭和34年に、社会全体で部落差別をなくすために、様々な組織が連携し、「部落解放推進協議会」が発足したんだね。

平成12年に、「人権のまちづくり推進会議」と名称を変更している。須坂市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、市民一人ひとりの人権が尊重されるまちづくりの推進を図ることを目的としているんだ。



本会は、生涯学習部会、企業部会、地域部会、福祉部会が置かれ、それぞれに必要な情報交換や調査研究等を目指しています。

毎年企業人権教育推進会議と合同で現地学習会を開催し、今年度は佐久市での差別戒名墓石(写真上)、五郎兵衛新田記念館を通して歴史学習に向きあいました。

一昨年度には、はじめての県外での現地学習会を、群馬県草津町の国立ハンセン病療養所栗生楽泉園と隣接する資料館で実施するなど、自らの研修に取り組んでいます。



東中1年 湯本可奈子さん

人権のまちづくり推進会議が主催する事業とは… 第46回 部落差別をはじめあらゆる差別をなくす 市民大集会が開催されました



今年度は、常盤中学校PTA・生徒たちの学習発表でした。いじめやネット問題をなくすための取り組みで、学んだことの発表でした。ともに語り合うことの大切さを、全校合唱「ギフト」にこめて、会場の参加者へ力強くとどけました。



相森中1年 根岸 香さん



人とのつながりの大切さ、 自分の生き方を考える機会に…



「私たちはなぜ生まれてきたのか?」と題して、作家、詩の道化師のドリアン助川さんをお招きしての講演会を実施しました。

小説『あん』でハンセン病快復者の人生を描いた意味を語っていただきました。

「すべての人は、この世を見て、知って、感じて…、ひとしくこの世を背負っている。そこには一人ひとりの尊い歩みがある。人生があるんだ。」

さまざまな人権課題の解決に向けて考えることから
差別解消への第一歩を踏み出すことができる!!

～現在 33 団体が加盟しています～ (順不同)

- | | |
|--------------------------|------------|
| 須坂市幼稚園連盟 | 須坂市保育園連盟 |
| 須坂市小中支援学校長会 | 須坂市高等学校長会 |
| 須坂市PTA連合会 | 須坂市公民分館長会 |
| 須坂市社会教育委員 | 須坂商工会議所 |
| 須坂市企業人権教育推進会議 | 須坂青年会議所 |
| ながの農業協同組合須坂支所 | 須坂市区長会 |
| 須坂市女性団体連絡協議会 | 須坂市連合婦人会 |
| 須坂市シニアクラブ連合会 | 須坂市仏教会 |
| 部落解放・人権政策確立要求須坂市実行委員会 | |
| 部落差別の根絶を考える須坂市民の会 | |
| 部落解放同盟須坂市協議会 | 須坂市勤労者協議会 |
| 連合長野高水地域協議会須高地区連合会 | |
| 須坂ライオンズクラブ | 須坂ロータリークラブ |
| 須坂五岳ロータリークラブ | 須坂市農業委員会 |
| 須坂市社会福祉協議会 | 須坂市保健補導員会 |
| 須坂市民生児童委員協議会 | 須坂市はげみ会 |
| 須坂市身体障害者福祉協会 | 須坂市保護司会 |
| 須坂市手をつなぐ育成会 | |
| 長野人権擁護委員協議会須高部会須坂市人権擁護委員 | |

人権教育講座 へのご参加をお待ちしています

於
メセナホール

毎年、8月から10月にかけて、3回の講座を開いています。

- 第1回 不登校やひきこもりの若者支援から学んだ子育て
- 第2回 外国人とコミュニケーションをとるために
- 第3回 私を変えてくれた仲間たち

をテーマに、今年度は実施されました。

ご希望の内容等がありましたら、人権交流センターまでお知らせください。地域のリーダー育成といった願いからスタートした講座ですが、一人ひとりの学びの場に…の意味合いも大きいのです。



今年も多くの方々からの応募がありました。大事なメッセージがそれぞれの作品から伝わってきますね。

参加者の声

- 初めての参加でした。改めて人権問題について学ぶことができました。内容も良かった。本当に参加して良かった。
- 差別はまだまだなくならないが、だけどなくしたい。せめて自分はないと断言したい。
- 経験からの深い話と感じた。人の本音に気づく感覚が高まったような気がする。心に響く話を聞きたい。
- 人権尊重の都市宣言をしている須坂市として実践を積み上げてもらいたい。人権問題はますます重要な問題になっている。